

休日当番医など (4月1日～5月15日)

地域医療課 ☎27-8572

休日 当番医

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

4月3日(日)	山口医院 村岡産婦人科医院 矢吹病院 常磐腎泌尿器クリニック	9時～17時	平作町 24-1811 小名浜岡小名 92-4578 佐糠町 63-1818 常磐下船尾町 43-1200
10日(日)	中央台たなか眼科 おなほま腎・泌尿器科クリニック 櫛田病院 いわき湯本病院	9時～17時	中央台高久 29-1722 小名浜林城 84-5011 植田町 63-3202 常磐湯本町 42-3188
17日(日)	山口医院 富岡クリニック 呉羽総合病院 春山医院	9時～17時	平作町 24-1811 小名浜大原 85-5770 錦町 63-2181 常磐下湯長谷町 44-4011
24日(日)	中央台たなか眼科 いづかクリニック こうじま慈愛病院 大楽クリニック	9時～17時	中央台高久 29-1722 小名浜中町境 52-2225 錦町 63-5141 常磐白鳥町 85-5916
29日(金)	須田医院 あかいけ耳鼻咽喉科クリニック かしま病院 緑川内科クリニック 常磐病院	9時～17時	小島町 27-6060 郷ヶ丘 29-5333 鹿島町下蔵持 58-8010 錦町 68-6415 常磐上湯長谷町 81-5522
5月1日(日)	山口医院 中村病院 なこそ病院 箱崎医院	9時～17時	平作町 24-1811 小名浜大原 53-3141 勿来町 65-7755 常磐関船町 42-3131
3日(火)	磐城中央病院 こじま内科 はたの眼科	9時～17時	小名浜南富岡 53-3511 遠野町上遠野 74-1500 常磐関船町 42-2040
4日(水)	小名浜生協病院 佐藤マタニティー・クリニック いわき草木台総合クリニック	9時～17時	小名浜岡小名 53-4374 勿来町 65-6900 草木台 28-1145
5日(木)	木田医院 石井脳神経外科・眼科病院 おおはらこどもクリニック 常磐病院	9時～17時	四倉町 32-8880 小名浜林城 58-3121 東田町 63-0001 常磐上湯長谷町 81-5522
8日(日)	中央台たなか眼科 門屋整形・内科 呉羽総合病院 いわき湯本病院	9時～17時	中央台高久 29-1722 小名浜鳥居北 54-4047 錦町 63-2181 常磐湯本町 42-3188
15日(日)	山口医院 洋向台クリニック 櫛田病院 織内医院	9時～17時	平作町 24-1811 洋向台 55-5150 植田町 63-3202 常磐関船町 44-1133

日曜 小児専門当番医 9時～12時

4月	3日	やまぎわこどもクリニック	郷ヶ丘 28-8686
	10日	森のこどもクリニック	植田町 38-7227
	17日	こどもクリニックすずき	泉町 56-6336
	24日	福田小児科医院	平下荒川 22-4272
5月	1日	相原小児科医院	内郷御殿町 26-5551
	8日	しがこどもクリニック	鹿島町久保 58-5505
	15日	おおはらこどもクリニック	東田町 63-0001

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。診療の受け付けは、診療終了時間の30分前までとなります。

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関または消防テレホンガイド(☎23-0119)へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

休日 診療協力医 ※休日当番医の場合は、左表に記載しています。

【内科】
須田医院 (小島町)
8時30分～12時 ☎27-6060

4月10日、24日 5月8日

ニュータウン腎・内科クリニック (中央台高久)
9時～12時 ☎46-0606

5月3日

【泌尿器科】
常磐病院 (常磐上湯長谷町)
9時～15時 ☎81-5522

4月3日、10日、17日、24日

5月1日、3日・4日、8日、15日

【眼科】
中央台たなか眼科 (中央台高久)
9時～14時 ☎29-1722

4月3日、17日 5月1日、15日

【婦人科】
月川レディースクリニック (平童子町)
9時～12時30分 ☎35-3511

4月3日、17日 5月15日

【耳鼻科】
ごらい耳鼻咽喉科 (内郷小島町)
8時45分～12時30分 ☎85-5031

5月5日

休日夜間急病診療所【内科・小児科】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
平日：20時～23時 土曜日：19時～23時
日曜日：14時～18時、19時～23時
祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※患者・医療従事者間における新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、同感染症・インフルエンザの検査は実施していません。

休日救急歯科診療所

総合保健福祉センター内 ☎27-8620
日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時
(受付終了時間15時30分)

県こども救急電話相談 ☎024-521-3790または#8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

県夜間救急電話相談 ☎024-524-3020または#7799 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

●かかりつけ医を持ちましよう

●「ハニ」相談センター

●救急車は適正に利用しましよう

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ(ホームページURL <https://www.iwaki.or.jp>)

市民の

健康教室



提供・問い合わせ
一社いわき市医師会
☎38-4201

末梢性顔面神経まひの診断・治療

末梢性顔面神経まひは顔面神経の末梢部分に異常が生じて、顔面の筋肉を動かさなくなる病気です。大半は単純ヘルペスウイルスが原因とされ、ベルまひと言われます。一部は水痘(水ぼうそう)のウイルスである帯状疱疹ウイルスが原因で、ハント症候群と言われます。症状としては額のしわ寄せやまぶたの上げ下ろし、口元の動きなどができなくなります。顔面神経に障害が及ぶ範囲によっては味覚障害や涙の量の低下、大きな音が鳴ったときに反響して聞こえるなどの症状が現れます。その他、耳痛や目まい、難聴などを伴うことがあります。発疹が認められることも切です。

治療はステロイドホルモンや抗ウイルス薬の内服や点滴を行います。まひが軽度の場合には、自然に治ることもあります。ただし、重症化するほど治療は難しくなり、時間を要します。まひが治らずに後遺症としてずっと残ることもあります。重症例や糖尿病・肝炎の方は、入院した上で尿病・肝臓の方は、入院した上で治療が望ましいです。薬の服用などの治療による改善が乏しい場合には、手術で顔面神経を開放することが必要になることもあります。症状に気付いた際には早期に受診し、治療を開始することが大切です。

泌尿器科医療録①

血尿
血尿とは、尿の中に赤血球が混ざった状態のことを言います。尿に混ざる赤血球の量が多ければ赤い尿(肉眼的血尿)となり、少なければ見た目は正常の尿ですが、血液が混ざっている、いわゆる尿潜血陽性または顕微鏡的血尿の状態になります。血尿は尿の通り道である尿路のどこかで出血して起こります。尿路には腎臓、尿管、ぼうこう、尿道の四つを言います。その原因として多いのは感染症や結石、腫瘍です。その他に、腎臓では糸球体腎炎と言われる腎臓の炎症も重要な原因になります。また、交通事故などの外傷でも血尿が現れます。原因不明の血尿も存在し、検診で尿潜血を指摘され、再検査をしても何も異常が見られない場合がありますが、尿路の悪性腫瘍(がん)は初期の段階では特別な症状が出ることは少なく、早期発見のためには、血尿が唯一の手掛かりになる場合があります。血尿を認められた場合は、必ず泌尿器科を受診し、検査を受けるようにしましょう。

けんこうQ&A

Q 脳卒中はどんな病気ですか?
A 突然起こる脳血管障害を脳卒中と言います。血管が詰まる脳梗塞、脳の中に出血する脳出血、脳の表面に出血するくも膜下出血があります。
Q どんな症状が起りますか?
A 脳梗塞では手足・顔面の半身まひや言語障害、脳出血では頭痛や嘔吐と半身まひ、くも膜下出血では突然の激しい頭痛が起ります。
Q どうしたらいいですか?
A 急いで治療することが必要です。します。

脳神経外科①

迷わず救急受診「脳卒中」
緊急治療をすることで、後遺症がなく、発症前の元気な姿へと回復することもあります。脳卒中を疑ったら、迷わず、急いで病院を受診してください。
Q 予防法はありますか?
A 血圧が高い方やコレステロールが高い方、糖尿病がある方の場合、これらの治療をすることが脳卒中の予防になります。また、禁煙も予防につながります。家族に脳卒中の方がいたら、脳ドックの受診もお勧めします。